

子どもと本の講座

「昔話とメディア(語り・絵本・アニメ) —グリム童話「いばら姫」をめぐって—

ネット社会に生きる子どもたちにとって、音声による伝承文化にふれあい、文字による読書に親しむことがとても大切です。講演では、グリム童話初版出版から200年にちなんで、グリムの「いばら姫」を取り上げ、語りを聴いて、絵本と一緒に読んで、さらにアニメを見て、三つのメディアの体験を通して語りの魅力に迫ります。それではお話のはじまり、はじまり。

日 時：平成24年5月13日(日)

午前10時～午前11時30分

場 所：精華町立図書館1階集会室

講 師：^{たけはら たけしげ}竹原 威滋 氏(奈良教育大学名誉教授)

ドイツ伝承文学研究者。グリム童話や日欧の民間説話の比較研究を行っている。奈良県下での民話調査の実施や、「奈良の民話を語りつぐ会」の代表として、地域での語りの文化の再生にも取り組んでいる。



語 り：^{むらかみ かおる}村上 郁 氏(京田辺市立中央図書館)

おはなしサークル「がらがらどん」主宰)

※「いばら姫」の他に、精華町柘榴の昔話「狐のおんがえし」を語って頂きます。

定 員：50人(先着順)

参加費：無料

申込受付開始日：平成24年4月15日(日)

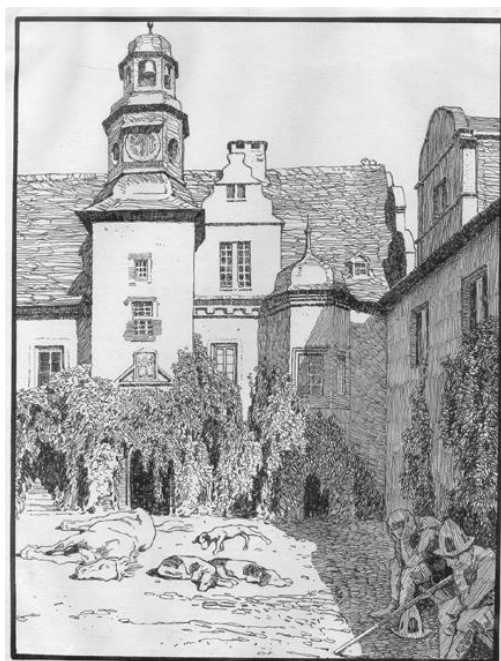
申込方法：町立図書館、移動図書館の窓口へ直接、
または電話で申し込んで下さい。

そのほか：託児(6ヵ月～就学前)は
先着20名(町内在住者のみ)

※ 託児では講演と並行して、子育て支援センター
による「おはなし会」を30分程度行ないます。

問合せ先：精華町立図書館

☎774-95-1911



© Otto Ubelohde 「いばら姫」

主催：精華町立図書館・子育て支援センター読書ボランティア「おはなしのこぼこ」